

公 表 日

平成 26 年 5 月 28 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	五ヶ瀬川水系治水計画整理業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 延岡河川国道事務所長 楠本 敦 宮崎県延岡市大貫町 1 - 2 8 8 9
契約年月日	平成 2 6 年 5 月 2 8 日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南 2 - 1 2 - 3
契 約 金 額	2 9 , 8 0 8 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	2 9 , 8 0 8 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約による こととした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	五ヶ瀬川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	平成 2 6 年 5 月 2 9 日
履行期間 (至)	平成 2 7 年 2 月 2 7 日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契 約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 五ヶ瀬川水系治水計画整理業務
2. 履行場所 五ヶ瀬川水系
3. 契約の相手方 住 所： 博多区博多駅南2-12-3 トーケン福岡ビル
会社名：株式会社東京建設コンサルタント
電 話：092-432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、現行の五ヶ瀬川水系河川整備基本方針が平成16年1月に策定されて以降、計画規模を上回る平成17年9月出水や近年の気候変動に伴う大規模な出水が発生している現状を踏まえ、最新の水利・水文資料を基に基本高水流量の検討を行うものである。

2) 業務の内容

資料収集・整理	．．	一式
現地調査	．．	一式
降雨解析	．．	一式
流出モデルの検討	．．	一式
基本高水ピーク流量の検討	．．	一式
洪水調節計画の概略検討	．．	一式
河道特性値の検討	．．	一式
河道計画条件の検討	．．	一式
現況河道流下能力の検討	．．	一式
河道処理方式の概略検討	．．	一式
報告書作成	．．	一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者及び照査技術者の資格及び実績等、配置予定技術者及び照査技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「配置予定技術者の資格及び実績」、「配置予定技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における有益な代替案として新たな着眼点からの治水計画が記載されていること、及び評価テーマの「五ヶ瀬川の流域特性をふまえた治水計画立案時の留意点について」に対する技術提案について提案内容に説得力について、最も優れた提案がおこなわれていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

延岡河川国道事務所 調査第一課長